

天皇・皇后両陛下 新年祝賀の儀

両陛下の新年祝賀の儀に、元旦の午前中は国会議員として毎年必ず参列してきました。皇室行事として最も格式の高いもので、国民を思う陛下のお言葉を今年も間近で賜りました。皇后陛下と妃殿下はローブデコルテの最礼装で、輝く美しさです。両院議長が国会議員を代表して新年ご挨拶を述べました。

消防出初式と成人式

新年の私の県内活動は、消防出初式と成人式です。3年ほど前、国会は消防団を地域防災の中核とする立法を行い、消防団への感謝を表現しています。立法により消防団の装備や訓練環境も改善され、その静かな効果を数年後の現場で実感できることは議会人として励みになります。女性隊員も増え、機能的に多様化する消防団と関連組織に敬意を表します。そして成人式！新成人は日本の希望、千葉の宝。かつて私が新成人だったころ、NHK『青年の主張』という番組がありました。全国からの選抜を勝ち抜いて、1月15日、NHKの大ホールで各地代表が競い、関東甲信越代表だった私は全国優勝しました。先週、京都大学の佐藤卓己教授が出版した『青年の主張—まなざしのメディア史』(河出書房新社)でも言及されています。

北方領土視察

参議院の委員派遣で、北方領土隣接地域に1月中旬行きました。根室市の納沙布岬からはわずか3.7キロメートル先に歯舞群島の貝殻島灯台を目視でき、また羅臼(らうす)に立てば、国後島は目前に迫る距離です。漁港の苦労や高齢化する元島民の苦悩に接し、外交的解決と地域経済強化への思いを深めました。私は2012年5月に択捉島にビザなし渡航で参議院の特別委員会委員長として上陸した経験があります。日本人墓地には千島桜が植えられていました。決して諦めることなく外交の力を信じて与党議員として努力します。

軍縮外交

昨年の参議院選挙で再選され、2期目の参議院議員になったので、長期的取組みを要する国連外交や軍縮外交の議員活動に励んでいます。昨年末には超党派の国際軍縮促進議員連盟を立ち上げ、在ジュネーブ軍縮大使を務めた経験や、上智大学の国際政治教授時代の研究を活かして会長に就任し、議員連盟として政府の軍縮外交を支援中です。ジュネーブの軍縮会議代表部には防衛研究所所長や内閣官房副長官補を歴任した高見澤将林大使が赴任したばかりです。軍縮すべき武器分野に精通し、世界の軍縮を牽引する日本の大使を応援します。

少子化対策

1971年代前半の第2次ベビーブーム以降、30年間にわたって出生数、合計特殊出生率(Total Fertility Rate=TFR)ともに減少傾向にありました。小泉純一郎総理大臣は合計特殊出生率が1.26と過去最低を記録した2005年10月、初当選直後の私を初代専任の少子化大臣 兼 男女共同参画大臣に任命しました。出生数およびTFRは好転し、2006年の出生数は1,092,670人と前年を30,140人、TFRは1.32と前年を0.06ポイント上回りました。2006年の出生数の伸びは1994年に50,046人増加して以来12年ぶりの大きな増加ででした。出生率は2000年以来6年ぶりに前年を上回り、前年からの伸びはおおよそ40年ぶりの大幅な上昇となりました。以来TFRは上昇し、2007年には1.34、2008年および2009年にはともに1.37。2010年と2011年はともに1.39まで回復。2015年は1.45です。



くにご通信

2017年2月号

2016年夏
参議院議員
として再選

参議院議員(自民党)

いのぐちくにご
猪口邦子

政治学博士
(Ph.D.)

元ジュネーブ
軍縮大使

上智大学
名誉教授

元少子化大臣

元食育大臣



千葉県はオリパラ8種目の開催地 サーフィンは一宮町



千葉県は、東京オリパラのオリンピック4種目、パラリンピック4種目の開催地。9月17日、千葉市の熊谷俊人市長(中央黒シャツ)自らも車いすバスケの模擬競技に参加するパラスポーツイベントにて、ボールトスで私も参加。12月4日には、五輪の追加種目として、サーフィンの一宮町釣ヶ崎海岸での開催が正式決定しました。

いこうかい 麻生副総理と為公会

2016年8月1日麻生太郎副総理・財務大臣率いる為公会(麻生派)に入会。2005年に国会議員になって以来無派閥でしたが、参議院議員2期目に当選したことを契機に明るく前向きな政策集団の一員になりました。



くにごメモ

Grid area for notes.



Kuniko INOGUCHI, Ph.D. 元 少子化大臣 元 食育大臣 上智大学名誉教授 元ジュネーブ軍縮大使 政治学博士 (Ph.D.)

初代少子化大臣として入閣

2005年10月31日、第3次小泉改造内閣で少子化大臣として初入閣しました。青いドレスで。(認証式の後、総理官邸にての記念撮影)



おた きまち 大多喜町 生まれの歌人だった祖母

猪口邦子の生まれは千葉県市川市東菅野ですが、父方の祖母、横田葉子は明治22年、現在の大多喜町に生まれました。養老溪谷など郷土愛を詠んだ女流歌人になり、町立西小学校の正門には、歌碑があります。嫁ぎ先の東京で、ふるさとの澄んだ養老川に思いを馳せる和歌です。

「ふるさとの 養老川の魚なれや
乾鮎を煮て 今宵さびしむ」
ほしあゆ

祖母は若き日にその学校の前身で教諭として勤務したことがありました。



いのぐちくにこ 猪口邦子プロフィール

- 市川市生まれ 市川市立八幡小学校/桜蔭中学校
- 1968-1971 桜蔭高等学校/
米マサチューセッツ州コンコードアカデミー高校
- 1975 上智大学外国語学部卒業
- 1977 米国エール大学政治学修士号取得
- 1981-1990 上智大学法学部助教授
- 1982 米国エール大学政治学博士号(Ph.D.)取得
- 1983-1984 米国ハーバード大学
国際問題研究所フルブライト研究員
- 1985 オーストラリア国立大学政治学部客員教授
- 1990-2006 上智大学法学部教授
- 2002-2004 軍縮会議日本政府代表部特命全権大使
- 2003 軍縮会議(ジュネーブ)議長
- 2003 国連第一回小型武器中間会合議長
- 2003-2006 国連軍縮諮問委員会(ニューヨーク国連本部)委員
- 2005-2014 日本学術会議会員(政治学)
- 2005-2009 衆議院議員
- 2005-2006 内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画)
- 2010 日本大学教授
- 2010-現在 参議院議員(千葉県選挙区)
- 2016- 第24回参議院議員選挙にて再選

受賞歴

- 1972年 文部大臣賞(全国最優秀賞) NHK『青年の主張』
- 1989年 吉野作造賞 学術書『戦争と平和』(東京大学出版会)
- 2003年 エイボン女性大賞 国連議長/小型武器軍縮

いのぐちくにこ 猪口邦子 著書

- 『ポスト覇権システムと日本の選択』 筑摩書房 1987年
- 『戦略的平和思考』 NTT出版 2004年
- 『戦争と平和』 東京大学出版会 1989年 吉野作造賞
- 『くにこism』 西村書店 2007年

いのぐちくにこ 猪口邦子 千葉事務所



千葉県千葉市中央区新田町2-3 三愛記念病院別棟 猪口邦子事務所
〒260-0027 電話:043-238-9253 ファックス:043-238-6925

いのぐちくにこ 猪口邦子 国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1105号室
〒100-8962 電話:03-6550-1105 ファックス:03-6551-1105
http://www.kunikoinoguchi.jp inoguchi@kunikoinoguchi.jp
ツイッターID:kunikoinoguchi フェイスブックID:inoguchikuniko

猪口邦子後援会(「くにこ会」、年会費なし)への入会希望者は、この面をファックスしてください。

猪口邦子国会事務所 ファックス:03-6551-1105
電話:03-6550-1105

ご本人	ご氏名	電話	携帯等
	ご連絡先 〒		E-mail
ご親戚人等	ご氏名	電話	携帯等
	ご連絡先 〒		E-mail

個人の情報は「くにこ会」以外の目的で使用することはありません。